

別府市特殊詐欺等被害防止対策推進事業費補助金交付申請書

令和6年 4月12日

別府市長 あて

次のとおり特殊詐欺等防止機能付き電話機等を設置したので、**窓口にて提出した日を記入** 進事業費補助金交付要綱第5条の規定により、補助金の交付を申請します。

申請者	住所 別府市上野口町1-15 氏名 別府 次郎 別府 昭和42年2月11日生 (55歳) 性別 男 女 電話番号 0977-21-1234
電話機等の製造メーカー及び製品名(型番等)	メーカー名 (〇〇▲▲) 製品名 (◎◎-123-▼)
電話機等の設置場所	※ 申請者の住所と同じ場合は記載不要
補助対象経費の額	円 ◎ 補助対象経費とは 領収書の「長期保証料金」等を除いた電話機本体の価格及び設置料の合計金額
補助金交付申請額	円
添付資料	<input checked="" type="checkbox"/> 電話機等の購入及び設置に要する費用を支払ったことを証する書類(宛名及び品名等が記載されていること等の写し) <input checked="" type="checkbox"/> 購入した電話機等の機能が確認できるカタログ、取扱説明書等の写し <input checked="" type="checkbox"/> その他市長が必要と認める書類 ◎ 購入・設置費用の3分の2 (上限10,000円、100円未満は切り捨て) 《例》14,300円で購入・設置(消費税込み) 14,300円÷3×2÷9,533円 (33円切り捨て) 補助金は9,500円、補助対象者負担費用は4,800円

[誓約]

- 私は、暴力団員(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。)又は暴力団(同条第2号に規定する暴力団をいう。)若しくは暴力団員と密接な関係を有する者ではないことを誓います。また、この確認のために、私の個人情報を関係機関に照会等することに同意いたします。
- 過去に別府市特殊詐欺等被害防止対策推進事業費補助金の交付を受けたことがありません。また、その確認のために私の個人情報を関係部署等に照会することに同意いたします。

同意書

申請者及び世帯員は、別府市特殊詐欺等被害防止対策推進事業費補助金交付申請にあたり、本申請の審査のため、別府市特殊詐欺等被害防止対策推進事業費補助金要綱第2条第1号第2号及び第4号に掲げる要件について申請に係る事務の担当者又は当該事務に係る関係資料を所管する担当者が、住民票、市税等関係資料を閲覧することについて同意します。

申請者	住所 別府市上野口町1-15 氏名 別府 次郎 (別府) 昭和42年2月11日生 (55歳) 性別 (男)・女) 電話番号 0977-21-1234
世帯員 (満65歳以上の者)	氏名 別府 一郎 (別府) 昭和17年8月17日生 (80歳) 氏名 別府 湯子 (別府) 昭和17年12月8日生 (80歳) 氏名 () () () 年 月 日生 () 歳) 氏名 () () () 年 月 日生 () 歳)

別府市特殊詐欺等被害防止対策推進事業費補助金交付請求書

年 月 日

別府市長

あて

記入しない。

請求者 住 所 別府市上野口町1-15

氏 名 別府 次郎

別府印

電話番号 0977-21-1234

年 月 日付け 第 号で交付決定を受けた別府市特殊詐欺等被害防止対策推進事業費補助金を次のとおり請求します。

1 請求額

円

◎ 購入・設置費用の3分の2
(上限10,000円、100円未満は切り捨て)
《例》14,300円で購入・設置(消費税込み)
14,300円÷3×2≒9,533円(33円切り捨て)
補助金は9,500円、補助対象者負担費用は4,800円

2 振込先

金融機関名	〇〇銀行	支店等名	別府支店
預金等の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座 <input type="checkbox"/> その他 ()	口座番号	1234567
フリガナ	ベップ ジロウ		
口座名義人	別府 次郎		

※ 振込先の確認のため、通帳等の写しを添付してください。